



市政記者各位

令和4年2月24日

市民局地域防災課

令和3年度「市民防災の日」講演会の開催について

福岡県西方沖地震から17年

福岡市では、平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震の記憶と経験を風化させないために、3月20日を「市民防災の日」と定め、毎年この時期に防災講演会を開催しております。

今年度につきましては、下記のとおり開催いたしますので、広報をよろしく願いいたします。

記

令和3年度「市民防災の日」講演会

- (1) 日 時 令和4年3月20日(日) 13:30~15:00(開場 12:30)
- (2) 会 場 中央市民センター 3階ホール(中央区赤坂2丁目5-8)
- (3) 講演名 「2016年熊本地震の被災から学ぶ
~何が起きたのか、どのように備えるべきか~」
- (4) 講 師 九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門 教授 ^{まつだ}松田 ^{たいじ}泰治 氏
- (5) 参加費 無料
- (6) 定 員 先着250名・要申込
- (7) 申込方法 **令和4年3月11(金)**までに、氏名・住所・電話番号を明記してFAX
またはメールでお申込み。WEBからもお申込みいただけます。

【FAX】(092)733-5861

【メール】bousai01@city.fukuoka.lg.jp

【WEB】<https://www.city.fukuoka.lg.jp/bousai/shiminbousainohi.html>

- (8) その他 新型コロナウイルス感染症の蔓延状況等により中止となる場合があります。

【お問合せ先】

市民局地域防災課

中村、橋津

092-711-4156(内線1720)

令和3年度

「市民防災の日」講演会

福岡市では、平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震の記憶と経験を風化させることなく災害に備えるため、毎年3月20日を「市民防災の日」と定めています。

講演名

「2016年熊本地震の被災から学ぶ
～何が起きたのか、どのように備えるべきか～」

日時

令和4年 3月20日(日)
13:30～15:00(開場12:30～)

会場

中央市民センター 3階ホール
(中央区赤坂2丁目5-8)

参加費

無料

定員

先着250名・要申込
(申込方法は裏面をご確認ください。締切3/11(金))

講師

九州大学大学院 工学研究院 社会基盤部門

まつだ たいじ

教授 松田 泰治氏



1958年生まれ。熊本大学教授などを経て、2017年から現職。専門は地震工学や都市防災、リスクマネジメントなど。

熊本大学大学院に勤務していた2016年に熊本地震に被災。その後、熊本市震災復興検討委員会委員や熊本地震検証・熊本市地域防災計画改定検討委員会委員長を歴任するなど、熊本の復旧・復興に貢献した。

【主催】 福岡市

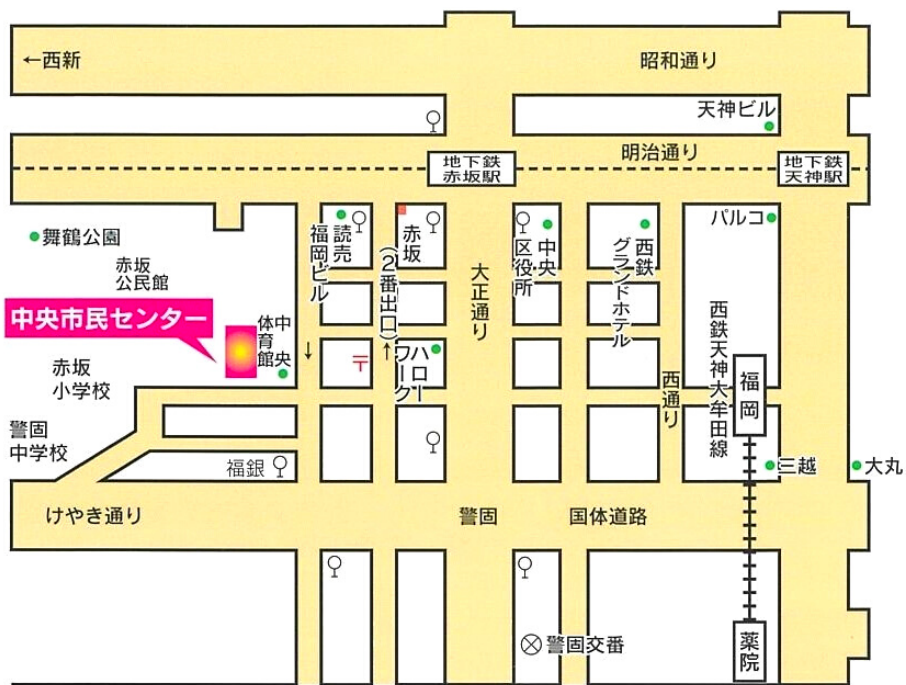
【お問合せ先】

福岡市 市民局 防災・危機管理部 地域防災課

TEL:(092)711-4156

担当:國信、橋津

会場案内



地下鉄「赤坂」2番出口及び西鉄バス「赤坂門」バス停から徒歩5分
 国道道路「警固町」バス停から徒歩3分

※会場には駐車場の準備がありませんので、公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。(駐車料金は自己負担となります)

お申込み 締切:3/11(金)

①WEBの場合

・以下のQRコードまたはURLからお申込みください。
 (QRコード)



(URL)

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/bousai/shiminbousainohi.html>

②FAXまたはメールの場合

・氏名、住所、電話番号をご記入のうえ以下へお申込みください。

FAX: (092)733-5861

メール: bousai01@city.fukuoka.lg.jp (申込専用アドレス)

(※定員を超えたためにお申込みをお断りする場合もしくは中止する場合以外は連絡しませんので、そのまま会場にお越しください。)

..... キリトリ不要

※ FAXでお申込みの際は本紙をご利用ください

市民局 防災・危機管理部 地域防災課 宛

令和3年度「市民防災の日」講演会 参加申込書

ふりがな	
氏名	
住所	
電話番号	